

目次

- ・2016 年度ホームカミングデーと57 ネット総会 p1
- ・関西分会始動 p1
- ・落語会 p1
- ・上野-街歩き p2
- ・イザ研 p2
- ・シバ研 p2
- ・スポーツ2題 p2

中大の中大生による中大生のための落語会

年次支部協議会の協賛を得ての落語会開催は3年目となり、6月25日(土)、中大駿河台記念館会場とし50名超に参加いただきました。

今年は「二ツ目昇進おめでとう」の「林家つる子」さんが登壇。中大落研に入った経緯、林家正蔵師匠に弟子入りし「つる子」となった経緯等を、大いに沸かせながら漸に入ってきました。後段の「皿屋敷」は、女性落語家ならではの味が見事に加わり、お菊さんの恨み、美人度がしっかり浮かび上がったかと思っていると、お菊さんのお恍惚ぶりやお茶目さが「つるちゃん」に重なっていき、爆笑に次ぐ爆笑。二ツ目ではなく真打かと思う圧巻の漸でした。

終了後は懇親会場に移動し、落研出身の先輩方が会を盛り上げて下さり、交流を深めました。(東谷 由香)



2016 年度 ホームカミングデーと 57 ネット総会

10月23日(日)、さわやかな青空の下、第25回ホームカミングデーが開催されました。9号館クレセントホールで行われた式典には、浜田会長以下5名が出席。特別企画「2010年度卒業式典～5年後の再会」では、サブライズのナオト・インティライミからのビデオメッセージ、卒業生代表の答辞と続き、会場は感動の渦に包まれました。その後の「中央の絆」では、支部を代表して支部旗を大きく翻したのは乗兼幹事長(写真左上)。

その後5403号教室で、第14回総会が、27名の出席により開催(写真右上)。浜田会長の開会挨拶では、関西分会設立、他支部とのコラボなど、前期活動のポイントが述べられ、続いて、池田副会長を議長に選任し、議事の審議入り。1号議案(13期活動報告、決算)、2号議案(役員・運営委員一部改選)、3号議案(14期活動計画、予算)は、全て全会一致で承認。ここで、新任の奥田氏(関西分会・副分会長)、中村氏(運営委員)より、力強い抱負が述べられました。

続いて報告事項として、各研究会より、活動計画、参加呼び掛け。シバ研(ゴルフ)、イザ研(居酒屋)、トリ研(旅行)、グル研(グルメ)と、今年度も、多くの「研究活動」が行われます。この後、10月1日(土)に開催された「リオオリンピック祝賀会」に出席した田川氏からの報告、総会初参加の4名(奥田和生、二川友子、長谷川完、栗原裕 各氏)からのユニークな自己紹介で、総会は終了。続いて場所をヒルトップ4Fに移し、懇親会となりました。(竹林 聡)

GO WEST!!・・・関西分会始動

会長あいさつ

ワールドカップのFIFA公認応援歌でもある「ゴーウエスト」。この曲を聞くたびに私は西部開拓時代のアメリカの情景と、西日本で生まれ育った我が生い立ちからか西を目指したい、西に行きたいという潜在意識が鼓舞される自分に気づきます。

昨年総会にて設立が承認された関西分会。今年はその関西分会が4名の役員により、いよいよ始動するフレームができました。

57ネットでは関西を、三重県を除く2府4県とし、この地域には57ネット会員が30名、その背後には学員会登録の同期が

102名も居住されています。

関東地区以外の地域では、57ネットのような「年次支部」ではなく大阪白門会等の「地域支部」が圧倒的な組織力を持っていますが、57ネットは地域分会を持つ4番目の年次支部として関西分会を創設致しました。

57ネットの大半の皆さんが多摩キャンパス(当時は多摩校舎)第1期生だと思います。言い換えれば駿河台校舎での最後の受験生、即ち駿河台年次の先輩方と多摩年次の後輩たちをジョイントする年次が我々57ネットであると言えます、57ネットのステータスでもあります。

これから大阪を拠点とした活動が徐々に、少しずつ、かつ着

実に始まってゆくでしょう。大阪での中大同期の小さな輪が時を経て大きな輪となっていくことを夢見て、関西分会発のイベントへの会員の皆様のご参加をよろしくお願ひしたいと思います。

(会長 浜田 英明)



上野・街歩き

白門 57 ネット支部では街歩きイベントを毎年行っており、今年が 6 回目となります。今回は散策をしながら御茶ノ水から上野まで歩きました。4 月 9 日(土)16 時に J R 御茶ノ水駅に集合しました。参加者は 12 名です。最初は聖橋を渡ってすぐの湯島聖堂、駿河台で中大の受験をした時以来だと懐かしがる会員の方もいました。次は神田明神へ。そこで結婚式を挙げられているカップルがいて、会員は遠巻きに見ながらお二人の幸せをお祈りしました。またぶらぶら歩いてお茶の水おりがみ会館へ。最近は外国の方に人気のスポットになって

いるようで、当日も外国人の方がいらっやいました。ちょうど小林館長によるおりがみ教室が始まり、巧みな技に驚き、軽妙な話術に引き込まれ、予定時間を大幅に超えてしまいました。こういうハプニングも楽しいものです。そこから歩いて湯島天満宮を通り、上野不忍池を横目に見ながら、懇親会の会場へ。

18 時から上野精養軒 3153 店でのディナーを楽しみました。こちらは 20 名の参加でした。今回は会員のご厚意により精養軒の料理をリーズナブルな価格で満喫させていただきました。今回は人数が 20 名で個室

でのご案内となり、とてもおいしいワインも差し入れていただき、素敵ない時を過ごさせていただきました。この後、有志 10 名でカラオケに繰り出しました。短い時間でしたが、青春の歌を歌いまくりました。歩いた距離は 7 km 位、運動して、気兼ねない仲間と楽しい語らいとおいしい料理に舌鼓し、最後は歌いまくって締め、楽しさが凝縮した時間でした。(池田 勝)



シバ研

緑と青空の下、2016 年春季ゴルフコンペを 5 月 15 日(日)に大月カントリークラブ(山梨県)で開催いたしました。スターティングホールは緊張感から思った方向に球が飛びませんでした、当たれば「ナイスショット!」の掛け声と笑顔がいっぱいのティーオフとなりました。当日は天気にも恵まれたことに加え、素晴らしいキャディー

さんのアドバイスのおかげで実力を十分発揮してグロス 80 台で回るプレーヤーも出ました。優勝は多田さん、準優勝は内田さん、ベストは平輪さんでした。

(後山 哲三)

秋季コンペは第 10 回記念大会として、11 月 6 日(日)に春と同じコースで開催されました(写真右)。3 組 9 名の参加で、優

勝は多田さん。多田さんは春に続き 2 連覇となりました。

(池田 冬彦)



スポーツ 2 題

箱根駅伝予選会

10 月 15 日(土) 国営昭和記念公園。精一杯応援させていただきましたが、残念な結果となりました。最後の監督の言葉に「選手たちは、確実に変わってきています」とありましたので、来年に期待しましょう! 来年は、連続出場のお呪縛から解き放されて、選手一人一人が力を発揮できる新生中大になるよう、祈っています。(写真右上)(村松 聖子)



リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック 報告祝賀会

10 月 1 日(土)、中央大学駿河台記念館に於いて学協会・体育会主催のもと祝賀懇親会が開催。桂やまと氏の司会で、出場選手 5 名、コーチ 4 名が紹介されました。スクリーンの、飯塚翔太選手が力走した 4x100MR の映像に場内は大喝采でした。(写真左下)

(田川 厚子)

イザ研

正式名称「居酒屋研究会」。

私は、9 年前に 57 ネットに入会して「イザ研」の存在を知った時に、「懇親会とか何かの打ち上げ等ではなく、最初からお酒を飲むことを目的に集まるとは、なんて素敵な会なんだろう!」と感動して、すぐに参加しました(笑)。そして、それ以来、イザ研の仲間と美味しく楽しい時を過ごしています。

今年度の活動は 3 回。

第 1 回は、5/20(金)、銀座「ぎんます」にて、4 名の参加。会長・岡さんはタイムカードがあるほどの常連の店で、店主ホーリーがイザ研のために考えてくれたコースで酒と肴を楽しみました。

第 2 回は、8/5(金)、中野「川二郎」にて、9 名参加(写真)。こちらは、「美味しんぼ」にも載っている鰻串の隠れた名店です。普段なかなか入れない店なので、定員 8 名の 2 階個室を貸切りで何とか 9 名。珍しい鰻串料理に舌鼓を打ち、アットホームな空間に話も弾みます。猛暑日の開催でしたが、鰻にパワーをもらい、二次会の「Juke80's」へ。仕事を終えて駆け付けた仲間も合流して、皆で 80 年代ポップスを楽しみました。

第 3 回は 8/25(木)、横浜「驛の食卓」にて、5 名の参加。目の前で造られている 4 種類の横浜地ビールを飲み比べ、ビールに合う料理を堪能しました。そして二次会は、趣ある吉田町のバーで、思い思いのカクテルを...

このように、毎回まったりとゆるい感じでお酒を楽しみ、友好を深めています。(村松 聖子)

